

地域で子どもを育てよう

参加費
無料

日時：6月9日(土) 13:30～16:15

場所：聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)

事前申込み
不要

記念鼎談「子どもの力を育む～地域に子どもの出番をつくれるか～」

時間：13:30～15:00 会場：14階



稲垣美穂子
女優・NPO法人青少年の
心を育てる会副会長

女優。特定非営利活動法人青少年の心を育てる会副会長。日本女子大学文学部国文科。日活映画「孤独の人」で銀幕デビュー。昭和52年、劇団目覚時計を設立。「家族で楽しめるミュージカル」を全国各地で上演している。同61年、青少年の心を育てる会を発足、理事に就任(平成13年にNPO法人に改組)。舞台を中心に、映画、テレビで活躍中。



田中壮一郎
国立青少年教育振興機構
理事長

国立青少年教育振興機構理事長。東京大学法学部卒業後、文部省に入省。香川県教育委員会教育長、文部科学省スポーツ・青少年局長、生涯学習政策局長、文部科学審議官などを歴任。「早寝早起き朝ごはん」運動の企画から携わり、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会副会長も務める。平成20年4月から現職。



福留 強
聖徳大学
生涯学習研究所長

聖徳大学名誉教授、聖徳大学生涯学習研究所長。文部省社会教育局、生涯学習局社会教育官、九州女子大学教授、聖徳大学教授などを経て現職。指導等で関わった自治体は約千ヶ所。まちづくりボランティア制度や「ほめ運動」「創年運動」「観光まちづくり」を提唱。

核家族化が進み、世代を越えた交流の場が少なくなり、子どもたちが地域社会と関わる機会が減ったと言われます。

果たして、そうでしょうか。子どもが地域活動に参画し、まちが活気づいているケースもたくさんあります。そこには「子どもにどのような出番を用意するか」という工夫が隠れています。子どもは地域の宝。子どもたちを育てるのは親だけではありません。「地域で子どもを育てる」ことを一緒に考えませんか。

分科会「家庭と地域の役割」

時間：15:15～16:15 会場：12階

第1分科会

「子どもの未来に、 今、親たちができること」

講師：川島 高之 (NPO法人コチカラ・ニッポン代表)
筒井 秀夫 (千葉県流山市マーケティング課シティーセールス室長)
澤田 聡美 (千葉県神崎町まちづくり課副主査)

コーディネーター：

西村美東士 (聖徳大学人文学部生涯教育文化学科教授)

日常生活は「学び」にあふれています。学ぶのは子どもたちだけの特権ではありません。親と子が「社会」というステージで「一緒に学ぶ」体験から、豊かな人間が育っていくのではないのでしょうか。私たち大人は親、教師、行政、それぞれの立場で、子どもたちに、どのような場所を用意し、どんなサポートを提供できるのでしょうか。現場の声をうかがいます。

第2分科会

「今、伝えたい創年の知恵」

講師：海瀬 元之 (栃木県矢板市創年市民大学受講生)
本橋千賀子 (NPO法人ふじみっこ・夢みらい代表理事)
青木 公達 (茨城県守谷市議会議員)

コーディネーター：

清水 英男 (聖徳大学人文学部生涯教育文化学科教授)

大震災直後の混乱の中でも、規律を守る日本人の姿は、世界中の人々から称賛されました。規律を守ることや、互いに助け合う意識や行動は、先人から受け継いできた尊い教訓のひとつです。いつまでも変わらない教え、今の時代だからこそ、心かける考え方。私たちは、次の世代に何を伝えていくべきなのか、会場を交えて意見交換を行います。

※創年とは、地域のために自らの力を発揮し、創造的に生きる大人(中高年)のこと。福留所長が提唱し、活動を全国的に展開しています。

主催：聖徳大学生涯学習研究所
共催：特定非営利活動法人全国生涯学習まちづくり協会
後援：千葉県教育委員会、松戸市、松戸市教育委員会、市川市教育委員会、取手市教育委員会、柏市教育委員会
協力：聖徳大学人文学部生涯教育文化学科、聖徳大学児童学部児童学科、聖徳大学オープン・アカデミー、全国生涯学習市町村協議会、サラリーマン文化振興会、富士通研究所、松戸市生活安全課、野村證券株式会社、ハイム化粧品株式会社、郵便事業株式会社(予定)、京葉ガス株式会社、株式会社JCNコアラ葛飾、株式会社ブルボン、新京成電鉄株式会社

お問い合わせ

聖徳大学生涯学習研究所

〒271-8551 千葉県松戸市松戸 1169

聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)6階

TEL: 047-365-5691 FAX: 047-365-5692

Email: frontier@seitoku.ac.jp

URL: http://www.tunagari.jp/

会場案内図 >>>



JR常磐線・千代田線・新京成線 松戸駅下車
東口より出て左手、聖徳大学10号館のガラス張りのビルが見えます。デッキに出るすぐの階段を下り、左へ曲がって、30mほど進むと会場の入口があります。